

イーグル印強力小型  
パワーウエッジ  
&  
アトムジヤッキ

取扱説明書

 **EAGLE**<sup>TM</sup>  
イーグル

製造元

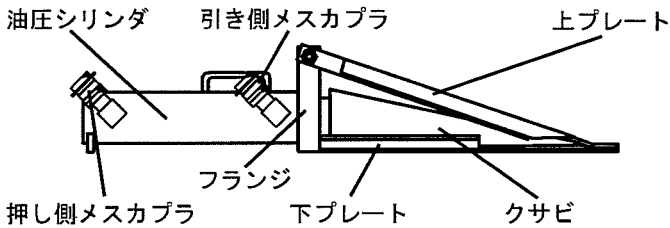
株式会社 今野製作所

<http://www.konno-s.co.jp>

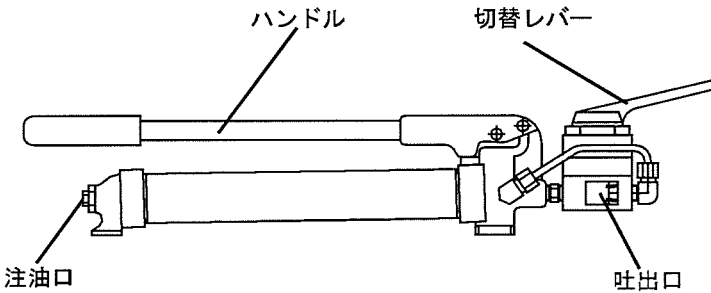
E-mail: [info@konno-s.co.jp](mailto:info@konno-s.co.jp)

# パワーウェッジ各部の名称

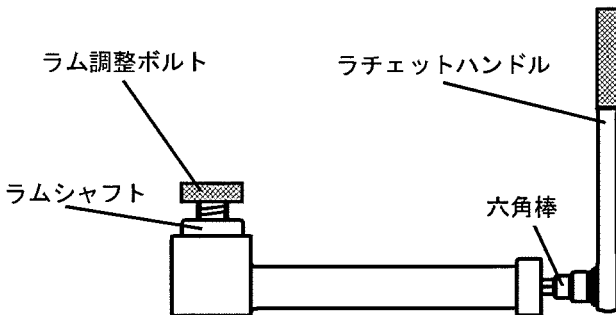
## パワーウェッジ本体



## 手動ポンプ



# アトムジャッキ各部の名称



# ユーザーの皆様へ




この度は、イーグル印パワーウェッジ&アトムジャッキをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、内容及び操作方法をよくご理解頂いたうえで正しくご使用下さるようお願い申し上げます。

また、必要と思われる部署や職場には必ず配布し、いつでも参照できるよう、大切に保管して下さい。



この取扱説明書による項目は、危険の程度によって3段階に区分しています。

 <b>危険</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険が高いと考えられる場合。
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が考えられる場合。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が考えられる場合、及び物的損害のみの発生が考えられる場合。

本文中のマークは次の意味を表しています。



絶対に行っていけないことを表すマークです。



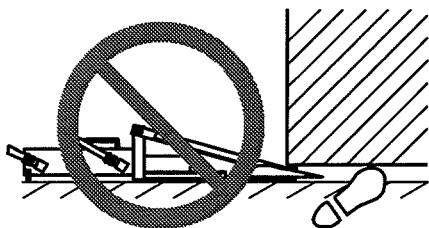
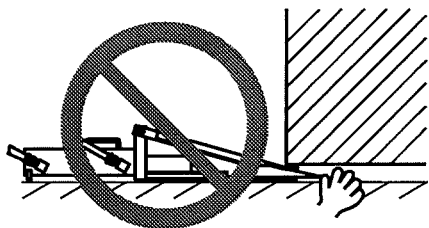
本製品は絶対に改良・改造などは行わないで下さい。

万一改良・改造し事故につながった場合は保証対象外となりますのでご注意ください。

## ⚠ 危険

操作中の重量物の下に手や足などを絶対に入れないでください。

※ 死亡または重傷の危険があります。



## ⚠ 警告

取扱説明書を必ずよく読み、よく理解してからご使用ください。

※ 誤った操作により思わぬ事故を引き起こす可能性があります。



操作方法を熟知した人以外は使用しないでください。

※ 誤った操作方法が原因で思わぬ事故が発生します。  
※ 酒気を帯びた人または精神に異常のある人の使用を禁止します。



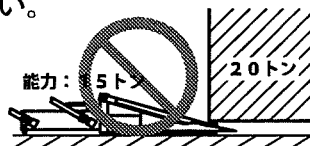
傾斜地や軟弱地では使用しないでください。

※ パワーウェッジ & アトムジャッキは地盤が平坦で硬いところに安定よく置いてご使用下さい。  
※ 重量物の落下事故による死亡事故または重傷の可能性  
があります。



最大能力を超えた荷重では使用しないで下さい。

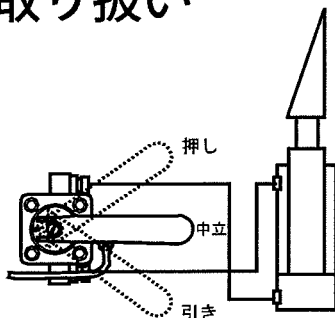
※ パワーウェッジ & アトムジャッキの破損により、  
死亡または重傷の可能性が  
あります。



# パワーウェッジの取り扱い

## 1、油圧ホースの接続

- 1) 手動4方弁右(押し側)吐出口に接続したホースのオスカブラを、油圧シリンダの押し側メスカブラに接続して下さい。
- 2) 手動4方弁の左(引き側)吐出口に接続したホースのオスカブラを、油圧シリンダの引き側メスカブラに接続して下さい。



## 2、油圧ホースの取り外し

油圧ホースの取り外し時は必ず次の2点を守ってください。

- 1) クサビを最縮長まで戻しきる。
- 2) ポンプの切替レバーを中立にする。

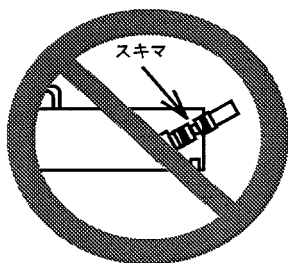
以上の操作を怠ると油圧シリンダ内に残圧が溜まり次回接続時にカブラがつかなくなる場合があります。

### 〈注意〉

カブラの接続は確実に最後までねじ込んで下さい。カブラの接続に緩みがあるとオイルが流れないため油圧シリンダが動かないことがあります。

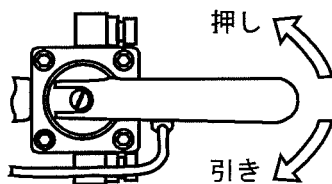
なお、カブラを接続する時はきれいに汚れを拭き取って下さい。カブラのオス・メスいずれかが汚れていても、シールを傷つけてオイル漏れの原因となります。

また、カブラを取り外した時は、ダストキャップを付けておいて下さい。



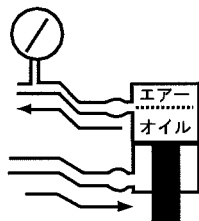
## 3、ポンプ操作

- 1) 油圧シリンダを伸長(押し)させる時は、手動4方弁の切替レバーを右にまわして下さい。
- 2) 油圧シリンダを収縮(引き)させる時は、手動4方弁の切替レバーを左にまわして下さい。



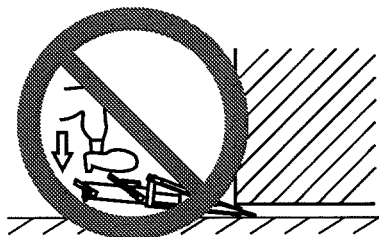
## 4、シリンダー及びホース内のエア抜き

- 1) 油圧シリンダーの初期作動の際、不規則な動き(フワフワとしたスポンジ状態)をする事があります。これは、配管内部や油圧シリンダ内部にエアが入っていることが原因で起こります。
- 2) 油圧系全体からエアを抜く時は①油圧シリンダをポンプリザーバーより低くして②ポンプに戻る側のカブラを上にした状態で③押し・引きの操作を2~3回繰返して下さい。



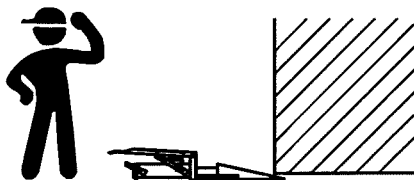
# ⚠ 危険

パワーウェッジをテコ替わりとして使用しないで下さい。

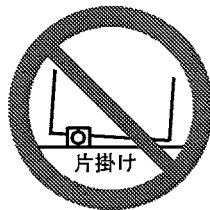
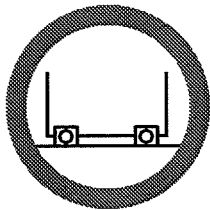
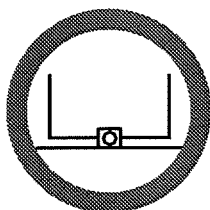


# ⚠ 警告

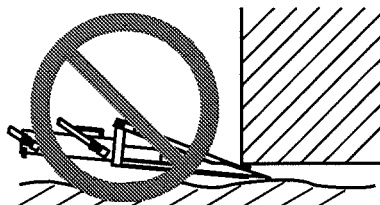
パワーウェッジ本体の真後ろに作業等がない事を確認したうえで作業を行って下さい。絶対に後退しないという訳ではありません。



パワーウェッジは重量物等のバランスを見ながら片掛けにならないようにセットして下さい。

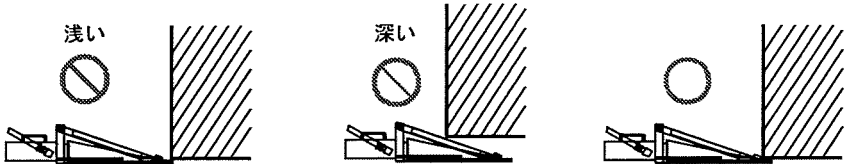


傾斜地や軟弱地、砂利の上などでは使用しないでください。地盤が平坦で硬いところに安定よく置いてご使用下さい。

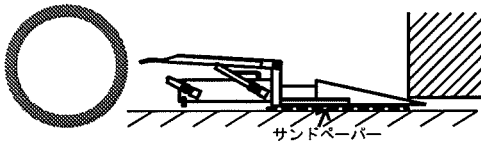


# ⚠ 注意

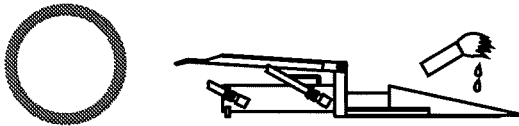
上昇作業の際は、上プレートを先端の角度がつくところまでしっかり差し込んでください。それ以上深く、または浅く差し込んで使用すると上プレートは変形してしまいます。



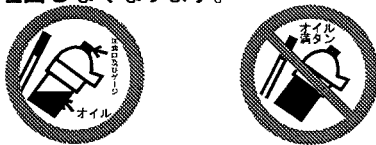
横押しの際は、パワーウェッジをかける反対側をすべり易い状態にしてください。また、安全のためパワーウェッジ本体下プレートの下にサンドペーパー等を敷いて下さい。



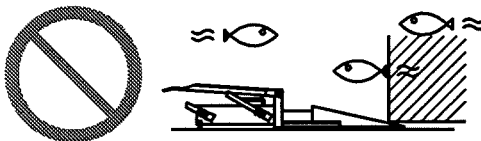
クサビ部のグリースは、絶対に切らさないで下さい。また、使用前、クサビ部分にゴミやホコリがついていないかどうか確認してください。付着しているときはウエス等で拭き取りグリースを塗り直して下さい。



手動ポンプのオイルタンク内には空気が必要です。オイルタンクへの給油の際は必ずレベルゲージに従って下さい。タンクがオイルで満タンになるとタンク内に真空が発生し、オイルが吐出しなくなります。



水中、海中、泥水の中では使用しないで下さい。



# アトムジャッキの取扱い

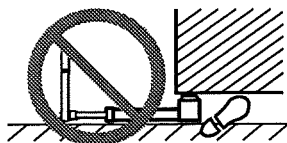
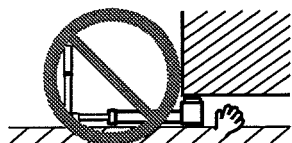
ラムの上昇・下降は付属のラチェット操作で行います。  
ラチェットハンドルの爪部を上昇時は左側、下降時は右側にセットしてください。



## ⚠ 危険

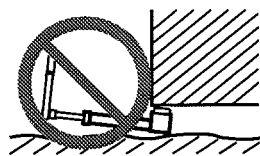
操作中の重量物の下に手や足などを絶対に入れないでください。

※ 死亡または重傷の危険があります。

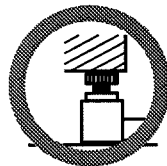
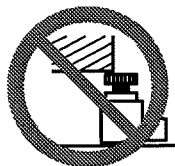


## ⚠ 警告

傾斜地や軟弱地、砂利の上などでは使用しないでください。地盤が平坦で硬いところに安定よく置いてご使用下さい。

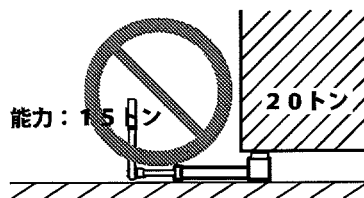


アトムジャッキはラム調整ボルト、もしくはラムシャフト全面で受けるようにしてください。



最大能力を超えた荷重では使用しないで下さい。

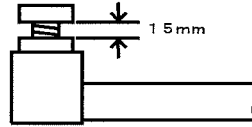
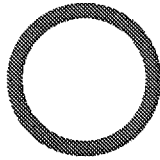
※ 作業時は最大能力の70%～80%以内で余裕を持ってご使用することをおすすめします。



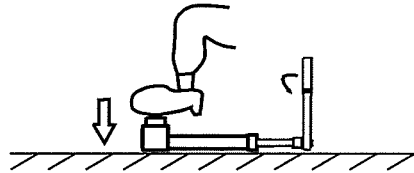
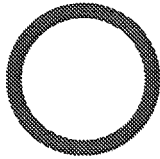


⚠ 注意

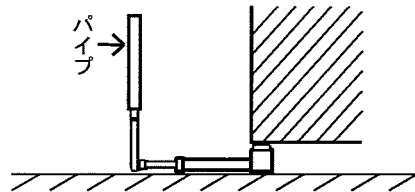
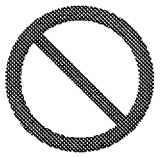
ラム調整ボルトをアジャストする場合は 15 mm 以下でご使用下さい。



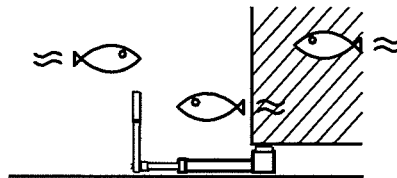
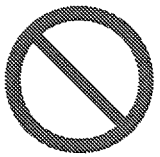
ラムは無負荷では上がりません。荷重戻りです。  
作業終了時・保管時など無負荷で下降操作を行う際は、ラチェットハンドルにて押しネジを最大に戻した後に、手・足にて加圧してください。



ラチェットハンドルにパイプ等を継ぎ足して使用しないで下さい。



水中、海水、泥水などの中では使用しないで下さい。



# 全国サービスセンター一覧

(株) 今野製作所福島工場	〒979-2700	福島県相馬郡新地町北原工業団地 154-5 TEL 0244-62-3470 FAX 0244-62-4263
(株) 拓進産業	〒003-0012	北海道札幌市白石区中央二条 5-1-10 TEL 011-811-4421 FAX 011-814-8177
北海自動車工業(株)	〒060-0041	北海道札幌市中央区大通東 4-1 TEL 011-222-2641 FAX 011-222-5661
(株) 仙台機器サービス	〒981-3121	宮城県仙台市泉区上谷刈字 1-2-7 TEL 022-373-3757 FAX 022-373-3583
(有) 興和商工	〒381-0026	長野県長野市松岡 1-18-40 TEL 0262-21-0022 FAX 0262-21-0111
中村ジャッキ	〒390-1243	長野県松本市神林 3939-1 TEL 0263-26-8863 FAX 0263-26-8873
(有) 小林工業所	〒130-0023	東京都墨田区立川 3-17-11 TEL 03-3631-8311 FAX 03-3631-8311
畑機工	〒124-0011	東京都葛飾区四つ木 4-25-5 TEL 03-3697-5977 FAX 03-5698-3133
(株) 大阪油圧 関東サービスセンター	〒230-0071	神奈川県横浜市鶴見区駒岡 2-6-6 TEL 045-570-3830 FAX 045-570-3831
(株) 太洋	〒235-0008	神奈川県横浜市磯子区原町 1-21 TEL 045-753-2501 FAX 045-753-2502
北村商事(株)	〒910-0854	福井県福井市御幸 4-7-7 TEL 0776-27-3100 FAX 0776-22-7270
(有) 長田機械工業	〒939-1131	富山県高岡市醍醐 1140-2 TEL 0776-63-3354 FAX 0766-63-1302
誠商会	〒453-0054	愛知県名古屋市中村区鳥居西通 1-20 TEL 052-412-3696 FAX 052-412-3696
(株) 大阪油圧	〒559-0011	大阪府大阪市住之江区北加賀屋 4-7-9 TEL 06-6682-6511 FAX 06-6682-6515
丸昌(株) 岡山営業所	〒703-8282	岡山県岡山市平井 6-9-6 TEL 086-270-4731 FAX 086-270-4732
(有) 坊田機械工業	〒732-0802	広島県広島市南区大州 2-7-2 TEL 082-286-5666 FAX 082-286-5665
丸昌(株)	〒761-8076	香川県高松市多肥上町 2048-8 TEL 087-888-0880 FAX 087-888-0990
サンセイ工機(株)	〒791-8026	愛媛県松山市山西町 964-5 TEL 089-953-2882 FAX 089-953-2885
(有) エアー機器サービス	〒815-0001	福岡県福岡市南区五十川 2-10-18 TEL 092-501-6310 FAX 092-501-6327
(有) 電動機器メンテ	〒804-0084	福岡県北九州市戸畑区幸町 9-21 TEL 093-861-2700 FAX 093-861-2705

## 製造元 株式会社今野製作所

【 本社 東京マーケティングセンター 】

〒123-0873 東京都足立区扇 1-22-4  
TEL 03-3890-3406 FAX 03-3856-1740

【 大阪マーケティングセンター 】

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-23-19-1101  
TEL 06-4803-6565 FAX 06-4803-6566

【 福島工場・サービス部 】

〒979-2700 福島県相馬郡新地町北原工業団地 154-5  
TEL 0244-62-3470 FAX 0244-62-4263